



第 52 号(平成 28 年 12 月 19 日)

信州の山岳遭難現場と全国の登山者をつなぐ
特別隊員

島崎 三步 の「山岳通信」

この通信は次の方々に長野県の山岳地域で発生した遭難の代表的な事例を原則的に 1 週間ごとにお伝えし、「安全登山」のための情報提供をしています。

- ◇お客様と接する登山用品店舗スタッフの方
- ◇インターネットの登山情報サイトを利用される登山者
- ◇長野県内の各地区山岳遭難防止対策協会

平成 28 年中の山岳遭難発生状況(平成 28 年 1 月 1 日～12 月 11 日)

区分	発生件数	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計
平成 28 年	265	42	6	144	103	295
平成 27 年	270	57	4	131	105	297
前年同期比	-5	-15	2	13	-2	-2

山域別発生状況

区分	件数	件数比率	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計	
北 アルプス	槍穂高	64	24.2%	15		33	22	70
	後立山	51	19.2%	4	1	29	24	58
	その他	35	13.2%	3	2	20	12	37
	計	150	56.6%	22	3	82	58	165
中央アルプス	23	8.7%	3	1	13	7	24	
南アルプス	9	3.4%	1		4	5	10	
八ヶ岳連峰	24	9.1%	4	1	16	5	26	
その他の山岳	59	22.3%	12	1	29	28	70	
計	265		42	6	144	103	295	

日付	場所	年齢	性別	態様	死傷別	概要
12月5日	木曾駒ヶ岳	30	男	不明	行方不明	単独で千畳敷から入山後、行方不明

12月6日、「12月5日から日帰りで中央アルプス千畳敷から駒ヶ岳に入山した男性 A さん 30歳と連絡が取れない。」との届出があり、駒ヶ根署では遭難したとみて捜索しています。



内容は長野県警察本部の発表時点のものです。

* 本通信に関する質問・意見は「長野県観光部山岳高原観光課」mt-tourism@pref.nagano.lg.jp までお寄せください。

＝発行：長野県山岳遭難防止対策協会＝